

本會第拾五回總會記事

本會第拾五回總會は例に因つて去月廿一日午後一時卅分より東京女子高等師範學校附屬幼稚園に於て開會せり、主幹黒田定治氏先づ起つて開會の辭を述べ續いて故高嶺會長の後任として現任東京女子高等師範學校長中川謙次郎氏を推さんことを計り滿場一致を以て之を承認し主幹は直に之を中川校長に通じて其出席を求めたり頓がて中川新會長は出席し大要左の如き一場の挨拶を述べて直に退席せられぬ。

諸君、自分は故高嶺先生の後任として本會々長の任に就かんことを諸君の議決に因りて要請せらるゝの光榮を得たり、惟ふに不省固より其器に非ず職に女子高等師範學校長の任に非るよりは當然固辭するを以て適當とす。と雖も從來の慣例上却つて不都合の件ある由なるを以て敢えて之を享くることとせり、従つて此任務の遂行は一に會員及役員諸氏の御助力に俟つものなることは勿論のこととす。全會員並に役員諸氏希くは不省を援けて此重任に過誤なからしめんことをと。

次に新會長は當日本校臨時職員會議開會の時間迫るの故を以て會長席を役員に譲りて退席せられたり。

夫れより來賓瀨川醫學博士は子供の痲癩に就きて、法貴慶次郎氏夫人は清國の婦人と子供に就きて、理學博士坪井正五郎氏は重れ寫眞に就きて何れも興味多き有益なる講演あり終つて一時休憩此間に參考陳列品を參觀し四時再び集會、役員より會務の報告あり次に多田房之助氏外七名の建議に基く本會規則の改正案に就きて審議し役員員の員數任命の手續き等を新規則の如く改正せり。(表紙第三頁に印刷)

次に左の申合せ議決を爲して午後五時散會せり  
申合せ議決 本會々長は東京女子高等師範學校長を推戴すること